

平成27年第2回定例会（6月議会）

予算特別委員会農林水産分科会
付託議案関係資料

（補正予算関係）

平成27年6月22日

農 林 水 産 部

目 次

1	担い手経営発展支援事業〔農林政策課〕	1
2	(新) 県産農産物販売力強化事業〔農業経済課販売戦略室〕	2
3	(新) 死亡獣畜保冷保管施設整備事業〔畜産振興課〕	5
4	(新) 食肉流通施設改善支援事業〔畜産振興課〕	6
5	震災対策農業水利施設整備事業〔農地整備課〕	7
6	木材産業振興臨時対策事業〔林業木材産業課〕	9
7	木質バイオマス施設整備事業〔林業木材産業課〕	10
8	「秋田スギの家」づくり普及推進事業〔林業木材産業課〕	11

1 担い手経営発展支援事業

【地域農業を担う経営体発展支援事業】

農林政策課

経営継承に向けた経営者の意識啓発を図るとともに、専門家（税理士、中小企業診断士等）による相談・指導活動を実施し、農業法人の円滑な経営継承を支援する。

1 事業内容

(1) 実施内容

- ・ 秋田県農業法人経営継承推進協議会の設置
- ・ 集落型農業法人の経営継承等に関する意向調査の実施
- ・ 経営者等を対象とするセミナー・研修会の開催
- ・ 専門家による相談・指導活動及び経営継承計画の策定支援など

(2) 支援対象

集落型農業法人等

2 事業主体

県

3 予算額

5, 153千円

国庫補助金	5, 033千円
繰入金：農林漁業振興臨時対策基金	120千円

旅費等	777千円
需用費	1, 384千円
委託料	2, 992千円

4 事業年度

平成27～29年度

【参 考】地域農業を担う経営体発展支援事業の予算概要

単位：千円

事業内訳	予算現計	補正額	補正後
人・農地問題解決加速化支援事業	5,487	0	5,487
認定農業者等育成支援事業	2,062	0	2,062
農林水産フォーラム開催事業	577	0	577
担い手経営発展支援事業	13,800	5,153	18,953
計	21,926	5,153	27,079

2 県産農産物販売力強化事業（新規）

農業経済課販売戦略室

県産農産物の認知度やブランド力の向上に取り組むとともに、マーケットインの視点による生産拡大に向け、気運を醸成し、販売力の強化を図る。

1 事業内容

(1) 県産農産物販売促進事業

県産農産物の認知度向上に向けた取組の推進と併せ、県民一体となった販売気運を醸成するとともに、現場で指導に当たるJA職員等のスキルアップや農家の戦略作目への取組意欲の喚起を図る。

ア 県産農産物の認知度向上

県産農産物の統一キャッチコピー・ロゴマーク等の作成、PRビデオの作成

イ 県民一体となった販売気運の醸成

(7) 「はばたけ秋田の農業県民総決起大会（仮称）」の開催

- ・ 時期 10月中旬
- ・ 場所 秋田市内
- ・ 内容 キャッチコピー披露、大会宣言、応援メッセージ、試食・展示等
- ・ 参集者 農家、農業団体、流通業者、消費者等

(4) マーケット動向研修会の開催等

- ・ JA職員等を対象とした市場動向等に関する研修会の開催
- ・ 個別訪問等による農家の生産意欲の喚起

(2) 秋田発ジャパン・ブランド育成支援事業

県産農産物のブランド力向上を図る取組に対し支援するとともに、首都圏で開催される各種フェアや商談会等においてPRする。

ア 助成対象 「あきたの極上品」や「あきたの逸品」の販促活動等（ロゴシールの作成、贈答用商品造成、店頭販促活動等）

※ あきたの極上品：全国ブランドを目指す農産物で一定の要件を満たすもの

あきたの逸品：本県固有の地域特産農産物で一定の要件を満たすもの

イ 補助率 1/2以内（上限1,000千円）

ウ 実施予定 3件

2 事業主体

(1)：県

(2)：農業団体等、流通業者

3 予算額

22,971千円 (繰入金：農林漁業振興臨時対策基金)

(1) : 18,211千円	〔	旅費等	1,794千円
		需用費	550千円
		委託料	15,867千円

(2) : 4,760千円	〔	旅費等	488千円
		委託料	1,272千円
		負担金補助及び交付金	3,000千円

4 事業年度

平成27～29年度

秋田発ジャパン・ブランド育成支援事業の概要

あきたの極上品	あきたの逸品
概要	<p>○ロットは少なくとも“ここにしかない希少性のある”農産物のブランド化を図る。</p>
事業主体	<p>○農業団体等（農業者組織・地域協議会含む） ○流通業者</p>
要件	<p>○歴史的な栽培背景があるなど、地域の特産的な農産物等で、本県固有のブランドとなりうるもの</p> <p>○栽培基準等が明確化され、高品質生産に取り組みんでいること</p> <p>○地域で一体的な生産振興が図られていること</p>
助成	<p>○助成内容 贈答用商品パッケージ、ロゴシールの作成、消費者向けチラシの作成、店頭販促活動、地理的表示登録など</p> <p>○補助率 1/2以内</p>
主な想定品目	<p>○一定のロットを有する品目について、全国でも通ずる高級品をつくり、秋田を代表する農産物としてブランド化を図る。</p> <p>○農業団体等（品目の協議会含む） ○流通業者</p> <p>○県の戦略品目等であること 野菜（イタマメ・社・アスパガース・トマト・キュウリ・ズカ）、果実（リンゴ・ザン・ブドウ・サクラ柿・苺）、花き（芍薬類・ユリ類・トウキ・ホウリンドリ・ダリア）、菌茸類（菌床しいたけ）、畜産物（牛・豚・鶏）、米（アヒメ745）など</p> <p>○品種や糖度など独自の基準により差別化を図り、全国ブランドを目指すものであること</p> <p>・オール秋田での取組品目は県域で、特定産地の品目は産地単位で設定</p> <p>・比内地鶏、秋田牛は既存基準を適用</p> <p>○販売先が確保されているものであって、差別化により農業所得に還元されるものであること</p> <p>○助成内容 贈答用商品パッケージ、ロゴシールの作成、消費者向けチラシの作成、店頭販促活動など</p> <p>○補助率 1/2以内</p> <p>利ジカ品種のイタマメ、最高規格の北限の桃、NAMAHAIGEダリア、比内地鶏、秋田牛、米のアヒメ745など</p>

3 死亡獣畜保冷保管施設整備事業（新規）

畜産振興課

死亡獣畜の処理を適正かつ円滑に行うため、県北地域における保冷保管施設の整備に対し支援する。

1 事業内容

(1) 助成対象 死亡獣畜保冷保管施設の整備
(冷蔵コンテナ及び上屋 2 式、昇降装置 1 式)

(2) 補助率 1/3 以内

2 事業主体

北秋田市（県北地域の 8 市町が保冷保管施設の設置・運営費を一定割合で負担）

3 予算額

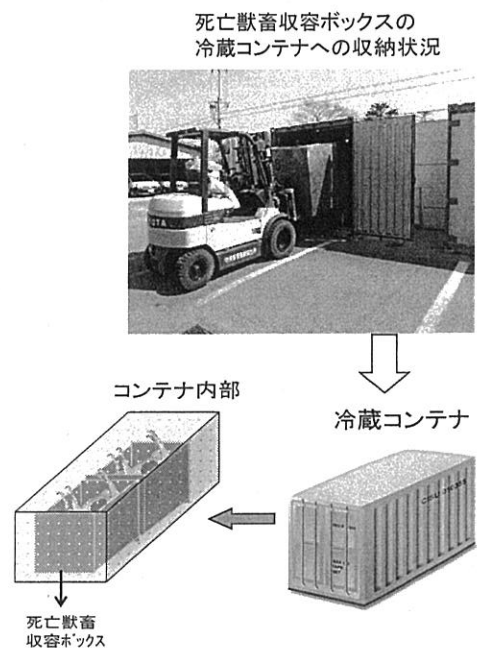
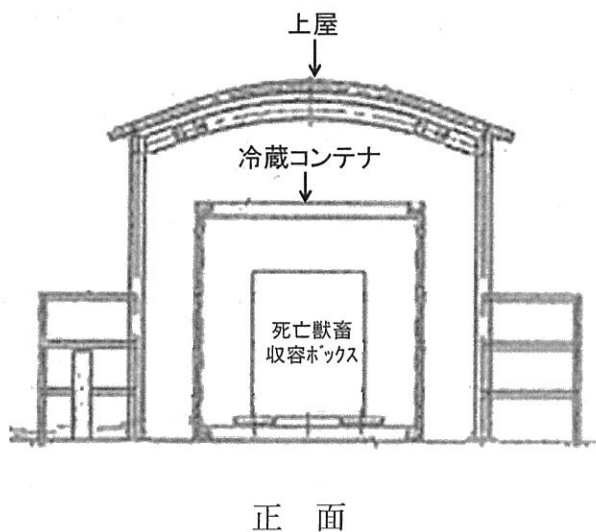
10,656 千円（一般財源）

（負担金補助及び交付金 10,656 千円）

4 事業年度

平成 27 年度

【参考】保冷保管施設概要図



4 食肉流通施設改善支援事業（新規）

畜産振興課

県内最大の養豚産地である鹿角地域における豚流行性下痢（PED）のまん延を防止するため、株式会社ミートランドが実施する車両洗浄消毒施設等の整備に対し支援する。

1 事業内容

- (1) 助成対象 消毒ゲート内の噴霧装置の増設（1→2基）
車両洗浄消毒施設の増設（1→2箇所）
- (2) 補助率 1／3以内

2 事業主体

株式会社ミートランド

3 予算額

2,480千円（繰入金：農林漁業振興臨時対策基金）

（負担金補助及び交付金 2,480千円）

4 事業年度

平成27年度

5 震災対策農業水利施設整備事業

【県営ため池等整備事業】

農地整備課

土地改良施設の耐震性の点検・調査、ハザードマップの作成、施設の耐震整備を実施することにより、災害の未然防止や被害の軽減を図る。

1 事業内容

(1) 実施内容

平成25～26年度に実施した「ため池一斉点検」の結果を踏まえ、下流に人家や公共施設等があり、決壊した場合に影響を与えるおそれのあるもの(防災重点ため池)について、ハザードマップの作成を行う。

(2) 事業量

50箇所程度

2 事業主体

県

3 予算額

11,000千円 (国庫支出金)

(委託料 11,000千円)

4 事業年度

平成24年度～

【参 考】 県営ため池等整備事業の予算概要

単位：千円

事業内訳	予算現計	補正額	補正後
ため池等整備事業	1,235,957	0	1,235,957
震災対策農業水利施設整備事業	0	11,000	11,000
計	1,235,957	11,000	1,246,957

【参考】

農業用ため池の防災・減災対策について

平成25～26年度に実施した一斉点検の結果を踏まえ、農業用ため池の防災・減災対策を推進する。

1 一斉点検の概要

現地調査・資料確認によって、ため池の周辺環境や下流の人家等の状況を評価する「社会影響評価」と、過去に被災したため池との類似性を比較する「構造的評価」を実施。

(1) 点検概要

- ・ 実施期間 : 平成25～26年度
- ・ 実施主体 : 県（財源は国庫補助金）
- ・ 箇所数 : 2,499箇所
- ・ 点検事項 : 堤体諸元、立地条件、劣化状況、周辺環境、下流状況等

(2) 結果概要

- ① 防災重点ため池（下流に人家や公共施設等があり、決壊した場合に影響を与えるおそれのあるもの） 353箇所
- ② ①のうち詳細な調査を要するもの（過去の豪雨・地震災害によって被災したため池と類似するもの） 192箇所

2 防災・減災対策の推進

(1) ソフト対策

- ・ 「防災重点ため池」について、市町村・施設管理者と連携し、ハザードマップを作成して地域住民に情報提供
（作成済みは177箇所。27年度は、今般の補正予算によって50箇所程度を作成予定）
- ・ 漏水、クラック、断面変形等異常の認められるものは、施設管理者に対し、貯水位の低下や監視体制の強化を指導
- ・ 転落防止のための啓発、柵の設置等について、現地の対応状況を確認し、改めて指導・支援を実施

(2) ハード対策

- ・ 漏水、クラック、断面変形等異常が認められるもの、老朽化により水管理に支障を来しているものを中心として、必要な補強・補修等を実施
- ・ 一斉点検で「詳細な調査を要する」とされたものについては、ハード対策に当たり、洪水流下能力、耐震性能等の詳細調査を実施

6 木材産業振興臨時対策事業

林業木材産業課

林業・木材産業の再生・加速化を図るため、森林整備及び木材産業振興臨時対策基金を活用し、高性能林業機械の導入や木材加工流通施設の整備等に対し支援する。

1 事業内容

(1) 高性能林業機械等導入事業

ア 実施内容 高性能林業機械の導入（7台）

イ 補助率 1/2以内

(2) 木材加工流通施設等整備事業

ア 実施内容 木材加工機械の導入（1事業体）

イ 補助率 1/2以内

(3) 木造公共施設等整備事業

ア 実施内容 社会福祉施設等の木造化・木質化（4施設）

イ 補助率 1/2以内

(4) 木質バイオマス発電施設資金融通事業

ア 実施内容 木質バイオマス発電施設の整備に対する資金融通（1事業体）

※ 木材加工の効率化のために利用する施設の整備に限る

イ 補助率 1/3以内

2 事業主体

(1)：林業事業体

(2)：木材関連業者

(3)：市町村、民間事業者

(4)：民間事業者

3 予算額

684,334千円（繰入金：森林整備及び木材産業振興臨時対策基金）

(1)：54,565千円（負担金補助及び交付金 54,565千円）

(2)：11,725千円（負担金補助及び交付金 11,725千円）

(3)：48,044千円（負担金補助及び交付金 48,044千円）

(4)：570,000千円（負担金補助及び交付金 570,000千円）

4 事業年度

平成21～27年度

7 木質バイオマス施設整備事業 【林業・木材産業構造改革事業】

林業木材産業課

林業・木材産業の再生・加速化を図るため、森林整備及び木材産業振興臨時対策基金を活用し、林地残材等の未利用資源を木質燃料に加工する施設等の整備に対し支援する。

1 事業内容

- (1) 助成対象 移動式チップパー、チップ運搬コンテナ等の導入
- (2) 補助率 1/2以内

2 事業主体

民間事業者

3 予算額

128,800千円（繰入金：森林整備及び木材産業振興臨時対策基金）

（負担金補助及び交付金 128,800千円）

4 事業年度

平成21～27年度

【参 考】林業・木材産業構造改革事業の予算概要

単位：千円

事業内訳	予算現計	補正額	補正後
木材乾燥技術力向上支援事業	1,020	0	1,020
再編指導事業	639	0	639
木質バイオマス施設整備事業	0	128,800	128,800
計	1,659	128,800	130,459

8 「秋田スギの家」づくり普及推進事業 【あきた安全安心住まい推進事業】

林業木材産業課

県産材の需要拡大を図るため、秋田スギを活用した県内の住宅建設に対し支援する。

1 事業内容

- (1) 助成対象 県内に自ら居住する住宅を新築、改築又は購入する個人
※ 構造材の60%以上に秋田スギ乾燥製品を使用する住宅に限る
- (2) 助成戸数 250戸
- (3) 補助率 定額（20万円/戸）

2 事業主体

県

3 予算額

50,000千円（繰入金：農林漁業振興臨時対策基金）

（負担金補助及び交付金 50,000千円）

4 事業年度

平成24～27年度

【参 考】事業実績

年度	戸数
H24	191
H25	341
H26	294
H27（見込）	296 ※

※ H27の296戸には、H26繰越分46戸を含む